

【別紙】

一般社団法人京都私立病院協会 病院地域包括ケアシステム強化事業

令和2年度 地域連携強化推進研修（オンライン） 後期 開催要領

【目的】病院の入退院支援担当者等と介護サービスの関係者等が、活発な意見交換等を通じて、地域包括ケアシステムの推進に向けた共通認識を深め、円滑な医療・介護連携及び病病・病診連携を図る。

【対象】京都府内の病院に勤務する入退院支援担当者、介護保険施設・居宅サービス事業所職員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員、診療所の医師等

【開催方法】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、オンライン（Zoom）で開催する。

【定員】70名程度

日程	研修内容	形式	講師等（予定）	時間 （休憩を含む）
1日目 1月18日（月）	開講式	その他	—	14:00～14:05
	入退院時の医療・介護連携において必要な基本的事項等について	講義 演習	守上佳樹氏（よしき往診クリニック院長） 柳澤衛氏（柳沢活道ヶ丘診療所院長） 【ファシリテーター】京都私立病院協会 病院地域包括ケアシステム強化事業検討委員	14:05～17:00
2日目 2月25日（木）	臨床倫理4分割法を用いたグループワーク等（退院時カンファレンスを模した実践的な内容等）	講義 演習	川島篤志氏（市立福知山市民病院総合内科医長） 【ファシリテーター】京都私立病院協会 病院地域包括ケアシステム強化事業検討委員	14:00～17:00
3日目 3月13日（土）	入退院時の連携に関し、自施設の状況や自らの職種の立場で行う取組等についてディスカッション	演習	【ファシリテーター】京都私立病院協会 病院地域包括ケアシステム強化事業検討委員	14:00～16:50
	閉講式	その他	—	16:50～17:00

-----（必 読）参加お申し込みについての注意事項-----

- 3日間のシリーズでの開催となっておりますので、原則一部への参加はできません。
- Zoomのブレイクアウトセッション機能を使って各回グループワークを行いますので、受講者一人につき、1台の端末でご参加いただきますようお願いいたします。
- 全3回の受講者には修了証を授与致します。（遅刻・早退・欠席者には修了証を発行できません）